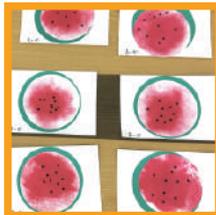




入園のご案内

2024



2023年9月

人格形成期こそ プレ幼稚園で豊かな経験を

 **ちあきっず**

〒135-0053 東京都江東区辰巳 1-9-49

TEL: 03-5534-6505 / 050-3390-8255 (携帯)

URL: <http://cheerkids.main.jp> / Email: cheerkids@dt.rmail.ne.jp

ごあいさつ

本園は公立幼稚園が2年保育であった2014年に、3歳児(3年保育の年少クラス)のみを1年間お預かりする保育施設として開園しました。初年度生たちも中学生になりましたが、いまだに通るかかると挨拶してくれる子たちがたくさんいることを、とても嬉しく思っています。

対象学年を2歳児クラスをメインへと移行し、プレ幼稚園として、今後の幼稚園生活の土台づくりを意識したカリキュラムづくりをしてきましたが、2歳児さんは「想定よりできる!」というのが、率直な感想です。幼稚園より下の学年なため、対象学年移行当初は厚生労働省が定める『保育所保育指針』の2歳児クラスのカリキュラムを元に目標を設定しましたが、ルールを理解しないと楽しめない椅子取りゲームなど、3歳児クラスからやるようなことが楽しめる子の方が多いのです。徐々に落ち着いて座って話を聞けるようになり、簡単な制作活動は先生がみんなの前で説明する『一斉指導』で行えるようにもなりました。絵本なども、2歳児向けに選定されているものより、難しいものを読み聞かせても、ぐっと聞き入ってくれます。読み終えた後に、内容を質問してみても、ちゃんと答えてくれます。我先に答えたいという活気もあり、難しいことを、楽しみながらやれてしまっているという印象です。この程度しかできないだろうとやってみなければそのままですが、チャレンジしてみればどんどん記録を塗り替えてしまうのが、2歳児のパワーなのだ実感しています。脳機能の発達が一番急速に進むのが2歳から3歳くらいだということも、「先週よりなんだか賢くなってる!?出来るようになってる!!」と驚かされる所以なのでしょう。

そんな生長著しい時期にこそ、年齢の目標にとらわれず、現在の実力よりちょっとだけ難しいことや、ドキドキワクワクすることに楽しく挑戦できる場を与えることが、ちあきつずがやりたいことです。

一般的に、2歳くらいからお友だちに関心をもつようになり、3歳ではお友だちと共感できるようになるといわれています。関心を持った時が伸びる時です。お友だちと過ごす時間は、成長過程にかけがえのないもので、大人がお友だちの代わりに務めてあげるといわけにはいきません。同じような年齢の子たちの中で、楽しいことを共有するのはもちろん、思い通りにならないこととの折り合いをつけることを身に着けていくことが、思いやりのある、朗らかな人柄に成長していくには重要なことになるでしょう。生まれてすぐがコロナ禍で、家にいるよりなかった世代のお子さんたちですから、なおさら積極的に子どもが集う場所へと出向き、コミュニケーション力を育てる必要があります。コミュニケーション力は言葉の発達だけでは伸びません。対話する経験が必要です。ちあきつずにお越しいただく方の大半が、お友だちをつくって楽しく遊んで欲しい、家族以外の人との関わりを持って欲しいという事を、入園の目的としてあげられているのは納得です。

新年度生のみなさんは、コロナ禍の中での出産、子育てにさぞかし苦労されたことでしょう。ちあきつずも対策に試行錯誤と、職員から園児にうつしてしまう事があってはならないとの緊張の毎日でしたが、コロナ禍以降これを書いている2023年9月現在まで、1件も園内感染がないことは、奇跡的ですからあると行政の査察などでも驚かれます。コロナ以前のインフルエンザが猛威を振るう時期も感染は少なく、学級閉鎖になる基準にまで増えた経験がありません。消毒や、病欠が増え始めたときの注意喚起、園児たちへの手洗いの指導をしっかりするなど、ちあきつずで努力してきた事の成果でもありますが、一番は体調が少しでも悪ければお休みして様子を見ていただくという、保護者の方の意識の高さがもたらした結果なのだと思います。そんな安心面から、認可保育園から転園されてくる方もいらっしゃいました。子どもに後遺症があるのかなど、まだまだ未知の部分が多いコロナ感染ですので、罹患しないことが一番です。新年度もみなさんにご協力いただくことで、安心して通える環境を作っていければと願っています。

私自身、二男を妊娠中に安静となってしまったことにより、2歳だった長男を保育園の一時保育に預けた経験から、たくさんのお友だちや、公平な立場で見守ってくれる大人と過ごすことの大切さを痛感し、引き続き長男や、同い年のお友だちが、就労の有無などに関係なく通える場所をつくりたいと、ちあきつずを開設しました。それ以前は、午前中は毎日のように公園や児童館、子育て広場、図書館へ連れて行き、子どもが昼寝している間に家事をこなすという生活を、楽しみつつも必死にやっていたので、私のいない場でぐんぐん出来ることが増えていく息子の姿に、ちょっとした敗北感を感じたことも覚えています。今になると、あの時が伸びる時で、タイミングよく集団生活を体験させてあげられて良かったと心底思います。それ以前の私は、3歳までは母親の手元で育てるべきというような、古い観念でいました。だからこそ、同じように思っている方に、早期の集団生活の大切さを声を大にして伝えていきたいと思っています。入園を迷っている方にこそ、一度足を運んで、園児たちの楽しそうな様子をご覧いただければと思っております。

ちあきつず 施設長 上野直子



どんなことをしているの？ どんなことができるの？



お友達と遊ぶ機会を十分に得ることで コミュニケーション能力を育みます。

コロナの影響もあり、お家で過ごすことが多く、同世代のお友だちはもちろん、祖父母などとの交流も少なく、人と接する機会自体が減って育ってきたこの学年。



一般的に、2歳くらいになると他の子どもに関心を示し始め、3歳くらいから、他の子と楽しさを共有できるようになります。その大切な3歳のお誕生日前後を、お友だちに囲まれて過ごす環境を作ってあげることが、コミュニケーション能力を伸ばすことにつながります。



『ママ、パパやって』の卒業を目指します。

登園したら自分の荷物をロッカーへ仕舞う、自分で靴下や靴を履く、トイレの際にはズボンを履く。自分の事は自分で頑張ります。

大人が手伝ってしまう方が、早く終わることばかりですが、ここはじっと我慢で、子どもたちが自分で頑張るのを待ちます。



お迎えの際には『ママ（靴を）履かせて〜』とぐずっている子も、ちあきつずで過ごす時間では自分で頑張れています。写真や動画を専用オンラインアルバムにて頻繁に公開していますが、自分でやれている姿に、驚くお父さんお母さんも多いです。



リズム遊びを毎日行い、音楽だけでなく、 運動能力にもつながるリズム感を育てます。

リズム感や音感を鍛える事は、聞く力を伸ばし、理解力の成長にもつながります。

特に絶対音感を身につけるのは、3歳までにスタートするのがベストといわれています。聴覚は体の発達の中でも早くに完成するもので、3歳くらいから急激に成長し、6歳を過ぎると成長が緩やかになるからです。絶対音感は音楽だけでなく聞く力を育て、英語のヒアリングにも影響があるといわれていますので、聴覚を鍛えることこそ、幼児期に力を入れて取り組みたいお稽古事の筆頭といえるでしょう。



英単語の学習を取り入れます。

23年度からの新たな試みとして、毎日1つ英単語に触れています。見せる絵が何かを問うのとあわせて、英語の発音も音声で確認します。（りんごの絵を見て、『りんご』と答えられるかをクイズ形式で問い、英語では何と言うのかを聞かせ真似てみます）



英語は毎日触れる事が効果的といわれています。ですが、まだ日本語もままならない2歳児に大量の英語情報を与えても混乱するだけだというのが、ちあきつずの考えです。まずは音として毎日ひとつずつ単語を耳にすることで、英語の耳を鍛え、英語自体を好きになってもらうのが目標です。



知っている単語が少しでもあると、講師を招いての英会話教室でも、反応が良くなり、より効果的に、なおかつ楽しく学習できるはずです。

ご家庭でも youtube など、英語の番組を観せているという方は多いですが、何事も毎日やるというのは難しいとの声をうけ、新しくカリキュラムに取り入れました。成果が上がることを期待しています。

お絵かきや、工作など、週に1回は制作活動をします。

制作活動では知的な成長や、手先の巧緻性を高めるとともに、作品として残る思い出も作ることができます。

2歳児は、まだまだ自分の力だけで、作品を完成させることは出来ません。『ママを描いた』と言って、ぐちゃぐちゃの線を嬉しそうに見せてくれる姿が微笑ましいのがこの時期です。(時には先生を描いてくれて、とても嬉しいです)

そんなありのままの作品も大切にしますが、立派なものが出来上がると、目の輝きが違います。『すごいものが出来た!』という気持ちの高揚は、自己肯定感を育てるのにも大切な感情です。そのために、幼稚園の先生たちは、せっせと下準備をするのです。

みんなの前で発表する機会を持つことで、積極性や表現力を養います。

『インタビュー』や『手遊びの披露』など、みんなの前に出て発表する機会を持つ事は、幼稚園の入園考査など、人前で話す場面での自信となります。

日々の活動の中でも、好きな食べ物や動物を聞いてみたり、どちらの色がいいか選ばせてみたり、自然と自分の意見を言える機会を設けるようにしています。

講師を招く英会話・リトミック・サッカー教室で、お稽古事に取り組む姿勢を学べます。

幼児のお稽古事は、保護者付き添いの物も多く、保護者にべったりで参加できなかつたり、はしゃいで駆けずり回って終わってしまうという事も。

ちあきつずでのお稽古は、普段の保育で身につけた、『先生の話聞く』『順番にやる』といった、集団生活の基礎があるため、集中して取り組むことが出来ています。『よろしくお願いします』といった挨拶をすることや、過度にふざけてはいけないなど、今後お稽古や塾に通った時の、学習態度の基盤を身につけてもらえたらという思いで、学習系の英会話、芸術系のリトミック、運動系のサッカーをセレクトしています。

『朝の会』を大切にしています。

入園当初は、椅子にじっと座っているのは大変です。ですが、一つ一つは短い時間にし次のことへと進むことで、飽きさせないようにしたり、徐々に難度をあげていく工夫をしています。歌、出席確認などの一連の流れを習慣化することで、落ち着いて着席し先生の話に耳を傾けることができるようになっていきます。

お稽古に集中できる力など、『朝の会』の存在が、学ぶ姿勢に大きく影響していると実感しています。

《朝の会の流れ》

- ◆『朝の歌』を歌い、みんなで『おはようございます』のあいさつをします。
- ◆季節の歌や振付のある歌を楽しむと共に、『ドレミ』も毎日確認していき、**絶対音感の習得**を目指します。
- ◆出席をとり、人数を数えることで、**数の認識**をしていきます。
- ◆日付の確認をし、出席カードにシールを貼ることで、数字を読める子が増えていきます。
- ◆今日のお天気を一緒に確認します。(季節や行事も伝えていきます)
- ◆毎日一つ、**英単語に触れる**と共に、**日本語での語彙力**も確認します。
- ◆今日は何をやるのかを話し、順番を答えてもらうことで、**記憶力**も鍛えられます。



対 象

2歳児(2021年4月2日から2022年4月1日生まれ)と**3歳児**(2020年4月2日から2021年4月1日生まれ)

3歳児の受け入れもしておりますが、学年別のクラス編成ではなく、みんなで一緒に過ごし、工作などの難度はグループレッスン形式も取り入れ、発達に見合った指導をしていきます。

また、対象年齢より少しだけ後生まれというだけで、2歳児クラスの早生まれの方とほとんど変わらない成長過程のお子さんもいらっしゃいます。お友だちに興味を持ったときが、母子分離の好機です。学年は下であっても、2歳のお誕生日を過ぎていらっしゃる方は、受け入れ可能かご相談ください。

教育目標

■**集団で心地よく過ごすためのルールを学び、思いやる心を育てる**

■**自制心を持ち、譲ってあげたり、時には我慢もできる広い心を育てる**

■**自分の考えや思いを発表する楽しさを知り、自信を持って表現できる、しなやかな心を育てる**

小学生になってからは、時間割に沿って活動していきますが、嫌な科目はやらなくていいという事にはなりません。人間関係も複雑になり、楽しい事ばかりではなくなりますが、その時に自制心が物を言います。3歳までに自制心を持った子は、将来自分は幸福だと感じる人生を送っている確率が高くなる研究結果(マッシュマロテスト)もありますので、ちあきつずではやりたいことをとことんやらせてあげるといふ自由教育ではなく、また後でやろうという気持ちの切り替えが出来るようになる事を尊重します。自由教育=積極性、一斉指導=消極性のように思われている方もいらっしゃいますが、集団でのルールを学ぶには、一斉指導で先生の話に耳を傾けられるようになることが、一番大切だと考えています。そのベースがあつてこそ、主体性を発揮できる人物になれるはずです。

また、人前で発表することにも、照れや恥ずかしいという気持ちが強くなる前の幼児期から、たくさん経験を積むことで慣れていきます。インタビューや手遊びの披露など、前に立つ機会を多く取り入れています。

施設と環境

本園は江東区辰巳1-9-49 たつみ商店街の中に立地します。東京都に認可外保育施設として登録しております。よって、**月謝は非課税対象**となります。

入口は商店街の中庭にあり、車道に面していないため、自転車での送迎もしやすい環境です。近くには「辰巳の森海浜公園」等、大小たくさんの公園もあり、自然や季節を感じる教育ができます。

教職員構成

代表(園長)と幼稚園教諭もしくは保育士の資格を有する者2名以上、及び補助の職員が、2歳の児童6名に対し1人以上。3歳の児童に対しては、10名に対し1人以上を目安に勤務します。

保育時間

選択コース	保育時間	延長保育時間
午前保育	9:00 ~ 12:00	8:30 ~ 9:00 / 12:00 ~ 14:00
午後まで保育	9:00 ~ 14:00	8:30 ~ 9:00

昼食と延長保育の利用は、慣らし保育を終え、自分で食事が出来る園児が対象となります。お弁当箱の蓋の開け閉めなどはお手伝いしますが、フォークにさしてあげるなど接触が増えることは避けております。感染症対策面からも、食事の際の職員とのフィジカル・ディスタンスは重要となりますので、昼食を希望される方は、早めに自分でお弁当を食べることが出来るように、練習をお願いいたします。

生活リズムを整えることはもちろん、幼稚園入園にむけて、自分で食事が出来るということはとても大切です。普段は保護者の方が口に運んでいるという園児さんがかなりいるため、2歳児が学ぶこととして『食事』も重要視しています。ですがまだまだ体力的に毎日のお弁当は希望されない方や、親子でランチに出かけたい方もいるでしょう。昼食を全く利用しないという方も出てくるかもしれません。その点は気兼ねなく、メインの活動は午前中と考えていただいて大丈夫です。

費用

■入会金 30,000 円

■月謝

選択コース	週5日コース	週4日コース	週3日コース
午前保育	37,000 円	34,000 円	32,000 円
午後まで保育	48,000 円	43,000 円	41,000 円

※月謝には、教材費、光熱費、消耗品の購入費が含まれております。

※帽子、ポンキーペンシルを入園記念としてプレゼントいたします。

※お道具(ハサミ、糊、防災頭巾等)は個人購入はせず、ちあきつずのものを使います。

■オムツ処理費 500 円

※廃棄代がかかるため、使用済みオムツは持ち帰りという園もありますが、衛生上まとめて処理させていただくための費用です。

※おしりふきなどはこちらで用意しています。

※パンツになりましたら、かからなくなる費用です。

デイリープログラム

8:30 ~ 9:00 延長保育

9:00 ~ 9:30 登園、自由遊びの時間

9:35 お片づけ、朝の会

10:00 ~ 11:15 散歩、制作活動、室内遊び

11:15 ~ 11:30 帰りの支度、帰りの会

11:30 ~ 12:00 午前で帰る方はお迎え、自由遊びの時間

12:00 ~ 12:45 昼食

12:45 ~ 14:00 午後の自由遊び時間、昼食後はご都合に合わせて 14:00 までにお迎えに来てください

散歩は、保育園のように列になり、お友達と手をつないで公園へ出かけます。手をつないだお友達と歩調を合わせることにより、協調性や思いやりを学ぶ機会になります。

制作活動では、季節・行事に合わせた作品をつくりながら、手先の巧緻性を向上させていきます。

室内遊びでは、柔軟体操や曲に合わせたリズム体操、振り付けを覚えるダンスで体を動かしたり、椅子取りゲームやフルーツバスケットなど、徐々にルールを理解させ、勝敗による嬉しさや悔しさも良い経験となるよう指導していきます。色や形、動物の名前などを、ゲームの中で覚えていけるよう、遊びを工夫しています。音感を身に着けるために、毎日音遊びも行います。幼稚園の入園考査にむけ、インタビュー(受け答えの練習)も積極的に行います。

延長保育

■朝の延長時間 8:30 ~ 9:00

■午前保育の方の昼食後の延長時間 12:00 ~ 14:00

料金 10分 100 円 (月末締めで一月分をまとめて集金します)

※14:00 移行の延長保育は、22 年度、23 年度は月に全体で 1 ~ 2 日のご利用のみであったため、23 年度で終了いたします。14:00 以降のご利用は、ベビーシッターとして個別に対応させていただきます。ベビーシッターはちあきつず職員または、契約シッターに依頼いたしますが、急なご依頼には対応できませんので、早めにご相談ください。お受けできない日もございます。

※おやつはご持参いただくか、ちあきつずでも 100 円で提供いたします。

※延長保育は職員の配置の都合、**前営業日の午前中**までにお申し込みください。

※延長保育の時間帯は、職員が活動を指示したり、一緒になって遊ぶのではなく、子供同士で遊ぶ姿を見守る時間となっております。主体性を育むための重要な機会となります。

休園日

土曜日、日曜日、国民の休日、お盆休み（2024年は8月13日から15日）、冬休み（12月21日から1月7日）以上は休業日となります。

年間予定

※☆印 親子での参加行事、◎印 保護者参観可能行事

- 4月 ☆入園前の親子登園（面談）
入園初日（4月10日） ならし保育
- 7月 七夕
- 8月 卒園児との交流 夏のお楽しみ行事（ヨーヨー釣り、魚釣り大会など）
- 9月 ☆親子遠足（近隣公園でのピクニック）
- 10月 ◎ハロウィーン
- 12月 もちつき
- 1月 書初め or 福笑い
- 2月 豆まき
- 3月 ◎発表会&卒園式*（土または日曜日開催予定）

毎年入園初日は4月10日
冬休みは12月21日から1月7日
卒園式は3月20日になるよう
暦によって調整しています

※上記行事予定は変更する場合があります。

※発表会は、歌やダンスなどの披露と、ミニ運動会として、競技の披露を予定しております。

卒園後のフォロー

就学前まで一時保育を利用することができます。朝からちあきつずに登園していただき、一時保育としてご利用いただくことが可能です。

保育料 10分 100円

一時保育をご利用いただけるのは、卒園生と在園生のごきょうだいで利用可能と判断した場合のみとなります。お互いに信頼してお預かりするため、外部の方の利用は出来ません。

昼食

22年度までは、希望者は宅配給食の注文ができるシステムとなっておりますが、利用者がいなかったこと、給食の内容が2歳児が好んで食べそうなものではないことから休止しました。希望者が多いなど状況が変わりましたら、再開を検討いたします。

自分で食べられる物をお持ちいただく事が大前提ですので、おにぎりやフルーツなど、軽食をお持ちいただくのでも充分です。急な利用で作るのが間に合わなかった場合は、コンビニで買って来た物でも大丈夫です。慣れてきましたら、おにぎりから普通にご飯を詰めたお弁当にし、フォーク・スプーンの使い方が上達するよう、持ち方などを指導していきます。

フォークを巧みに使えるようになることで、お箸の持ち方や、鉛筆での筆圧、なぞり書きの正確さ、ひいては文字の綺麗さにまで繋がる、手の器用さを鍛えることができます。手先の器用さは脳の発達に関連を起すことは、いろいろな研究からいわれています。ウィンナーなど丸みのあるものを、どの角度でフォークでさせばいいかなど、いろいろ考えて思考力も向上していきます。食事は一日3回もあり、それが毎日です。上手に食べられるようになることを意識することが、幼児に教えてあげることとして、本当に大切だと考えています。

お稽古

習い事を有意義に行うためには、先生のお話を聞けるかどうかが重要になります。

集団行動に慣れて、ある程度先生の指示に従えるようになってから、初回を迎えたいため、6月スタートを目標に、講師の先生にきちんと挨拶をできるように練習するなど、気持ちよくレッスンを受けることが出来るよう、準備していきます。(落ちついて楽しめそうであれば、5月からスタートしたいです)

ちまたのお稽古事では、ふざけてしまう子がいて、学級崩壊ならぬレッスン崩壊が起きてしまうということをお耳にしますが、ちあきつずの職員がサポートをしてのレッスンですので、講師がレッスン内容に集中でき、充実した時間となっています。

2・3歳のお稽古ランキングでも上位な、芸術系『リトミック』、運動系『サッカー』、学習系『英会話』の3つを、月に1回ずつ行います。講師のみなさんは、一緒にいるだけで楽しい気分になれる、素敵な方々で、子どもたちが『お稽古って楽しい!』と思ってくれるはずですよ。

以前空手道会館にて指導を受けていた『空手』は、年齢が下がったことにより、カリキュラムには含めませんが、体を動かす体操の一環としてちあきつず施設内で行っています。

リトミック

毎日の活動のなかで、リズム遊びを取り入れますが、それを更にスキルアップするために、専門講師のレッスンも行います。

ちあきつずにはアコースティックピアノがありますので、生の音に触れることができ、リトミックに適した環境といえます。リズム感とは、音楽だけでなく、運動面にも大きな影響を与えます。中学校ではダンスの授業が必修化となりました。スキップができない人が増加中との指摘もあります。小さいうちから『耳から聞くこと』『実際に体も動かすこと』で、リズム感を身につけていきます。

サッカー

東雲駅前にある『ライズサッカースクール』のコーチに指導してもらいます。『ライズサッカースクール』では幼児向けのクラスが充実しており、3歳以下の指導にも長けています。ちあきつずの卒園生も多く通ってくれている、人気のサッカー教室です。

サッカーは辰巳の森海浜公園内にある少年広場や野球広場で行うため、広々とした運動場で体を思いっきり動かすことができるのも、有意義な経験になると思います。

英会話

説明するまでもなく、大人気なお稽古事です。

2019年度までは希望者のみ、延長保育の中で行ってききましたが、小学校の必須科目となったことも受け、英会話の雰囲気は親しんでおいて欲しいとの願いより、通常カリキュラム内に含めることにしました。

歌やダンスなど、幼児が体で覚えやすい内容となり、苦手意識を持たせないことが重要だと考えています。

読む力・考える力——伸びる学力

学研教室

幼児/算数・数学/国語/英語

2020年10月より学研教室を併設しており、幼児教材は3歳からとなります。

通常では、指導者がその子に合った方法やスタート地点を模索する時間がかかりますが、ちあきつずと一緒に過ごした経験から、何が得意なのか、逆に苦手なことも把握していますので、卒園後に通っていただいた場合、教材のセレクト、宿題の量など、スムーズに取り組めるはずです。

ちあきつず卒園後も、成長を見守れる機会となり、来ていただけるのをとても楽しみにしています。

学研教室を併設したことにより、小学生との関わりも増え、幼児『教育』への視野も広がりました。小学校へ行ってから困らない、思考力や技能、態度を身につけてもらうことの意義をより身近に感じ、ひとりでも多くの卒園児たちが、学生生活で輝いて欲しいという思いが、ちあきつずの原動力にもなっています。

その他

- 制服はありません。散歩時に園支給の帽子をかぶっていただきます。着替えのしやすい動きやすい服装でお願いいたします。スカートはNGとさせていただきます。
- トートバッグ、ひも付きハンドタオル、水筒等を各自ご用意願います。（詳細は入園決定後にご案内します）
- バス送迎はありません。
- 園での様子が伝わるよう、会員のみ観覧できるオンラインアルバムに写真や動画をアップしています。写真は無料でオリジナル画質をダウンロードすることができます。
- 保護者の会はありませんので、役員などの負担はありません。
- 交通安全、公共の場でのマナーの指導として、登園・降園の際に商店街や道路を走り回らないよう、注意をお願いいたします。降園後は速やかにご帰宅ください。
- 入会の際には面接にて、健康状態、集団生活に必要な意思疎通ができるかなどを確認させていただきます。
入園後に、安全にお預かりすることが出来ないと判断した場合は、お断りすることもございます。
- 薬を飲ませるなど、医療行為はできませんのでご了承ください。
- 持病や発達に心配のある方は、まずはお電話にてご相談ください。
注意欠陥・多動性障害の傾向があるお子様は、散歩に外出する際の飛び出しや遊具からの落下など、安全を確保することが困難なため、ご遠慮いただいております。障害手帳をお持ちでも、加配の職員を配置できませんのでご理解ください。
- 月謝は翌月分を当月の1日までに指定の口座にお振込みください。（例）5月分の月謝は4月1日まで
- 退会は前月の1日までにお申し出ください。それ以降は翌月の月謝が発生いたします。定員がございましたのでご了承ください。
- 母親の出産のための1カ月のお休みは子育て支援で月謝の免除をいたします。
- 著しく当会の方針に反する場合は、退会していただく場合がございます。
- この『入園のご案内』をお読みいただき、方針、内容に賛同していただける方のお申し込みをお願いいたします。

入園までの流れ

9月以降、定員になるまで随時受け付けいたします。募集人数は20名を予定しております。

また、今年度も来年度生の中から、先行入園を募ります。既に通っていただいている在園生と一緒に過ごすことから、体格の差なども考慮し、4月～8月生まれの方より募集いたします。(それ以降の方もご相談に応じます) 在園生と一緒にお稽古などにも参加しますので、しっかり話せなくとも、ある程度のコミュニケーションがとれることが前提となります。4月からの入園と先行入園では面談の際の確認事項が異なりますので、希望される方は面談前にお知らせください。昨年度は3名の方に先行入園していただきました。入園時期は個別に対応させていただきます。今年度は既に1名先行入園し、元気に通っていただいておりますので、来年も一緒に過ごしてくれるお友達を大募集中です。

電話番号 03-5534-6505 (12:00 ~ 14:00 が担当者が対応しやすい時間帯となります)

説明日予約

お電話にて説明日をご予約ください。

日時は平日の13:15からとなります。ご都合のつかない場合はご相談ください。活動内容のビデオをご覧ください補足説明もいたします。(15分程) 質問をお受けしたり、教室内の見学もしていただけます。その後の勧誘などは一切ありませんので、お気軽にお越しください。既に入園意思があり、お子さまとの面談も同時に希望される場合は、その旨事前にお伝えください。

面談日予約

入園を希望される方は、お電話にて面談日をご予約ください。

面談日時は説明日予約と同様です。

入力フォーム

面談日が決まりましたら、

ちあきっずのホームページ <http://cheerkids.main.jp> の《おしらせ》に

リンク先がある、入園申込の入力フォームより健康面についてなど、

必要事項をご入力いただき、送信してください。

内容を確認しましたら、その旨返信させていただきます。

メールアドレスの間違いや、迷惑メール対策などにより送信できないこともありますので、翌営業日までにこちらからの返信がない場合は、ご連絡ください。

入力フォームの内容を拝見し、質問がある場合はお電話させていただくこともあります。

面談当日

お子さまといっしょにお越しください。

ごきょうだいも同行していただいても構いません。

安全にお預かりできそうか、意思疎通がとれそうかなどを確認させていただいております。

結果の送付と入会

面談の結果は3日以内に郵送にて投函します。

必要書類を返送していただくのと共に、**入会金(3万円)をお振込みください。**

入金の確認をもちまして、正式な入会とさせていただきます。

一度納入された入会金は返金いたしません。ご了承の上、お申し込みください。

オリエンテーション

3月6日(水) 15:00 を予定していますが、感染症の流行状況によっては、オンラインや郵送などに変更する場合があります。

健康診断

3月になりましたら4月の面談日までに、指定の医療機関またはかかりつけ医にて健康診断を受けていただきます。

指定の医療機関で受診される場合は3,000円(実費)がかかります。

※23年度に先行入園される場合は、2,000円となります。

開放日

4月7日(日) 教室を開放しています。記念撮影などにご利用ください。

面談日

4月8日(月) または9日(火) いずれか1日

場所に慣れるため、保護者の方と一緒に遊びに来てください。

個別に先生のご紹介と、保育の打ち合わせもいたします。

保育初日

4月10日(月) 入園式はせず、お子さまだけの出席となります。